



奉仕を通じて
平和を

田中作次
2012-13年度
国際ロータリー会長

国際ロータリー第2800地区 1959年6月9日創立

鶴岡ロータリークラブ

平成24年11月3日(土)・11月6日(火)
第2607・2608回 例会
(本年度第16・17回)

例会場 東京第一ホテル 鶴岡
(鶴岡市錦町 2-10)

例会日 毎週火曜日
(12:30~13:30)

ホームページ◎<http://www.tsuruokarc.org/> Eメール◎tsuruoka08@rid2800.jp

本日(11/13)のメインプログラム

ゲストスピーチ
金峰神社宮司 佐々木 孝善 氏

次週(11/20)のメインプログラム

会員増強特別例会

会長挨拶

阿部純次君

■会務報

10/27(土)の地区大会は、江崎柳節(りゅうせつ)RI会長代理(小牧RC・P会長、2760地区PG)の挨拶並びに国際ロータリーの現況報告、セーラ・マリ・カミングス氏の特別講演そして各種表彰等、盛大に開催されました。

当クラブでは、パストガバナー、地区役員、会員併せて15名が参加してまいりました。

■地区大会における鶴岡RC関係での表彰報告

◎クラブ表彰の部

(1)ガバナー特別表彰

①特に顕著な奉仕活動を讃えて。②東日本大震災復興支援特別賞。

(2)ロータリー財団寄付平均額上位5クラブ表彰 第4位

(3)(財)ロータリー米山記念奨学会表彰

①米山功労クラブ表彰15回 ②寄付総額上位5クラブ表彰3位 ③寄付平均額上位5クラブ表彰 第1位

◎個人表彰の部

(1)新マルチプル・ポール・ハリス・フェロー表彰

石田 雄君

(2)新ポール・ハリス・フェロー表彰

越智茂昭君、阿部純次君、吉野隆一君

青柳孝治君、西川富美子君 (5名)

(3)米山功労者表彰

メジャー ドナー 第20回 藤川 享胤君

◎出席優秀ロータリアン表彰

(1)20年間表彰 佐藤 友行君

(2)10年間表彰 真島 吉也君

以上が、表彰該当者でございました。

■鶴岡RAC創立40周年記念式典 11/3(土)

榎本鶴岡市長、池田徳博2800地区ガバナーノミニーをお迎えし、鶴岡RCより21名の会員、地区内外より

りローターアクターとロータリアンの参加を賜りました。

「アクトの歩む道」というテーマでのディスカッションにおいては、アクト、アクトOB・OG、ロータリアンが8班に分かれポストイットによる活発なディスカッションが行われ、アクト、アクトOB・OGの意見や考え方が聞けたのはロータリアンとしても参考になり大変に意義深い40周年記念になったと思います。鶴岡RCとしても、活動をよりサポートしていかなければならないと思いました。今後とも鶴岡RACに対してのアドバイスや指導の協力を積極的にお願ひできればと思います。



■理事会報告

(1)会津若松南RC「新蕎麦会 11/26(月)」の登録料とお土産(案)について

登録料1人5,000円とお土産は、前年と同じくクラブ負担といたします。

(2)第2ブロックIM&合同例会(12/1)の登録料の助成と発表者(案)について

登録料のクラブ補助は、参加者1人1,000円とし個人負担4,000円とする。発表者(案)クラブ 奉仕プロジェクト理事・富田喜美子さんをお願いいたします。

(3)年次総会開催について

開催日平成 24年12月4日(火)例会終了後に開催いたします。

(4)クリスマス家族例会(12/18)登録料(案)について

会 員…5,000円

家 族…3,000円(但し、中学生以上とし、小学生以下は無料とし、RAC、IACは招待と致します)

出席報告

会員数	41名
出席	30名
出席率	76.92%
前々回確定出席率	61.54%

■RI会長 田中作次

■地区ガバナー 和田 廣

■会長/阿部純次 ■副会長/丸山隆志 ■幹事/西川富美子 ■会長エレクト/嶺岸禮三
■会報委員会/橋本 至・嶺岸禮三・小林健郎・武田啓之

事務局:鶴岡市馬場町11-63 鶴岡産業会館3階 TEL (0235) 28-3375 FAX (0235) 28-3376

(5)1/22(火)、第3回クラブ協議会の協議題について

①上半期の活動報告

②下半期の活動計画について

上記発表者は委員長(欠席の場合①副委員長②委員③理事)をお願いいたします。

(6)クラブ、インフォーマルミーティングについて

開催日平成 24年11月13日(火)、18:30より 「紅屋」において登録料・4,000円にて開催いたします。

(7)モンゴルへの図書支援金贈呈について

10/28日、ジャンジブ氏へ東京において藤川享胤氏に贈呈依頼し贈呈していただきました。

10/30日、ジャンジブ氏より私にお礼の電話があり、会員皆様にもくれぐれも宜しくと申し伝えられました。(領収書は後日送付するということです。)

■諸事連絡として

(1)12/1(土)は、6クラブIM&合同例会のため移動例会とし、11/27(火)は振替休となります。

(2)年次総会開催は平成 24年12月4日(火) 例会終了後に開催いたします。

幹事報告

西川 富美子 君

NB友好協会

○ニューブランズウィック市訪問団歓迎会の開催について
会津若松南RC

○新ソバ会のご案内

日 時:11月26日(月)

時 間:開会:6:30 例会点鐘

場 所:ソバ処「和田」 登録料:一名5,000円

ゲストスピーチ

地区ロータリー財団委員会 委員長 池田 徳博 君

池田です。ご存知のように地区大会でガバナーノミニに指名されました。いい年度にしたいと思います、今少しずつ人選に入っています。鶴岡クラブの皆様からもご協力頂ければと思いますのでよろしく願いいたします。

さて今月はロータリー月間で、次年度から財団の補助金制度が変わります。それについてお話します。IMでも話しますので是非参考にいただければと思います。

2017年、ロータリー財団が創立100周年を迎えるのを機に、時代とロータリアンのニーズに応えるために様々な意見を取り入れてロータリー財団管理委員会が立案したのが「未来の夢計画」(Future Vision Plan)です。その特徴は、「簡素化」と「地区の裁量権の拡大」と解説されています。世界で100の地区、日本では6つの地区がパイロット地区として3年間このプログラムを先行実施し、2013-2014年度に全ての地区で導入されることになりました。試験期間中に評価と見直しが行わ



れ、必要に応じて修正されることになっていましたが、先日の地区大会で、江崎RI会長代理は、パイロット地区における新地区補助金の評価は良かったと答えた地区が93%に上ると報告しました。「未来の夢計画」が非常に高い評価を得たということになります。

「未来の夢計画」の補助金は「新地区補助金」と「グローバル補助金」の二つだけです。

新地区補助金とグローバル補助金の違いを簡単に述べます。新地区補助金について、地区は年に一度、一括で、地区財団活動資金(DDF)の50%までを新地区補助金として申請できるようになりました。申請の裁量権は財団ではなく、地区に移りましたので、比較的融通性のある運用ができるようになります。1回限りの比較的小規模のプロジェクトに適しています。国内にも海外にも使え、人道的支援、教育的支援に使えます。プロジェクト調査のための旅費も支給可能となっています。グローバル補助金は、6つの重点分野(平和と紛争予防/紛争解決、疾病予防と治療、水と衛生設備、母子の健康、基本的教育と識字率向上、経済と地域社会の発展)に限定されます。最低でも3万ドル(240万円、上限は40万ドル、日本円で3,200万円)のプロジェクトでなければならないことになっています。持続可能性が確保されるプロジェクトで、かつその成果が測定可能であることが求められています。持続可能性とは、例えば寄贈したトラックや井戸が、その後メンテナンスができず使用されなくなったということのないようにという意味です。グローバル補助金は、2か国以上のクラブまたは地区が参加する国際プロジェクトのみとなっています。グローバル補助金の裁量権は財団になります。

地区では、12月に全クラブに申請書を送りますので是非ご検討下さい。

委員会報告

◆出席委員会

◎ゲスト

池田徳博君(地区R財団委員長)

金紅蘭さん(米山奨学生)

◎ビジター

仲川昌夫君(東京東江戸川RC)

菅原常彦君(第二ブロックAG)

富樫幸彌君(IM実行委員長)

◎メイクされた方

藤川享胤・前田 優・俣野秀樹・佐藤孝子

塚原初男・阿部純次・青柳孝治・富田喜美子

牧 衛・嶺岸禮三・菅原成規

スマイル 😊

佐々木詰彦君 県教育功労賞を受賞しました。皆様のご支援のお陰と感謝申し上げます。祝賀会にはお陰様で多数ご参加頂くことになり感謝申し上げます。